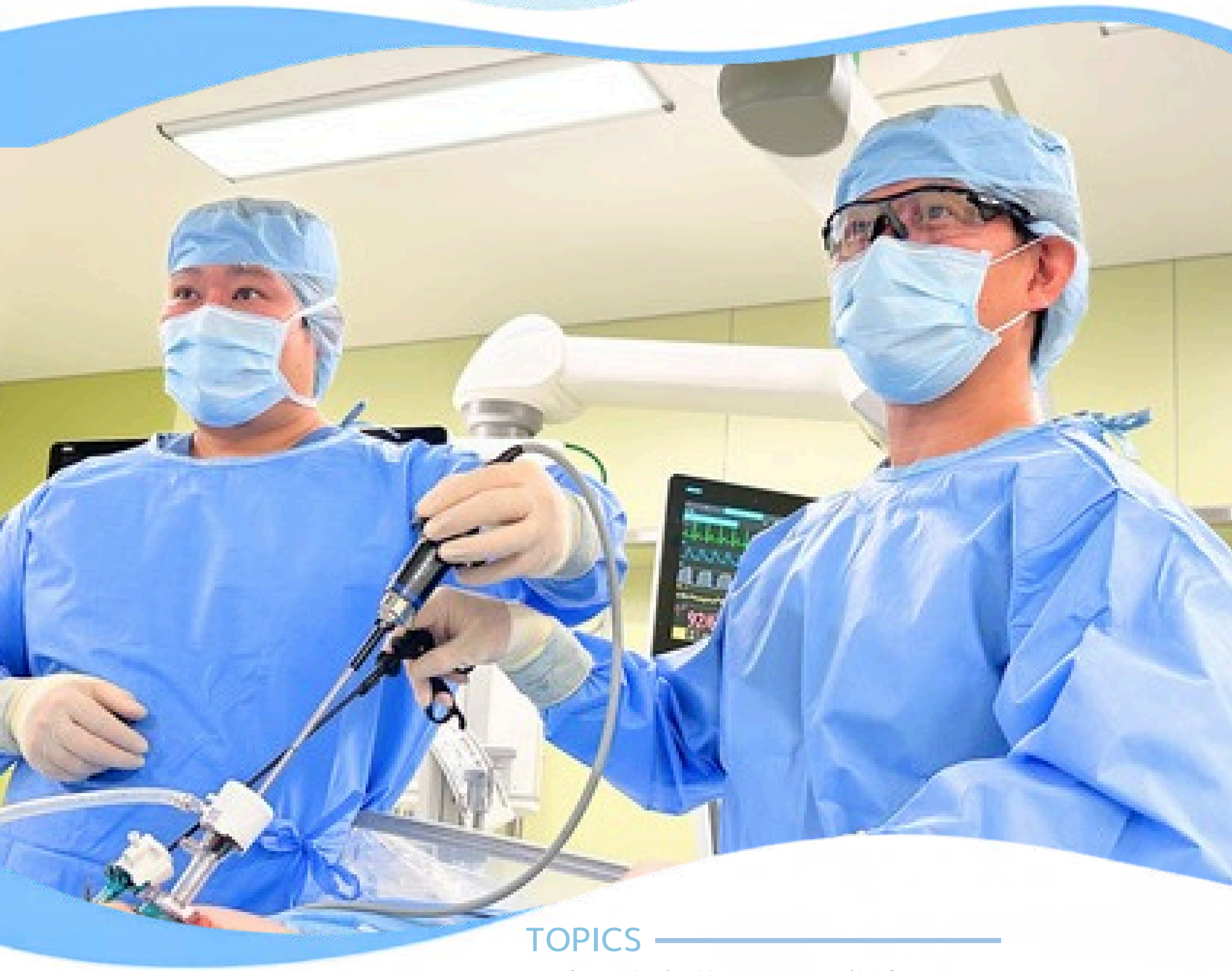
2026
AUTUMN

つくばセントラル病院 広報誌

Creation



TOPICS

- 消化器総合手術センターご紹介
- 特集 産婦人科
- 第24回 日本医療マネジメント学会 茨城県支部学術集会 開催
- 高気圧酸素治療装置更新のお知らせ

close up!!



センター長
消化器外科 上席部長
おかざき　まさや
岡崎　雅也

資格

- 日本外科学会専門医・指導医
- 日本消化器外科学会専門医・指導医
  ・消化器がん外科治療認定医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医
- 日本消化器内視鏡学会専門医
- 日本ヘルニア学会鼠径部ヘルニア修得医
- 日本ヘルニア学会茨城ヘルニア研究会世話人

消化器総合手術センター

当センターは良性・悪性問わず消化器疾患全般に対する手術を中心に行います。良性疾患は腹部・鼠径ヘルニア、虫垂炎、腸閉塞、胆嚢炎など、悪性疾患は胃癌、大腸癌、膵臓癌、胆道癌などを主に対象とし、症例に応じて腹腔鏡手術、開腹手術を適切に選択いたします。この度手術室が増設したことで、より円滑に緊急手術に対応することが可能となりました。

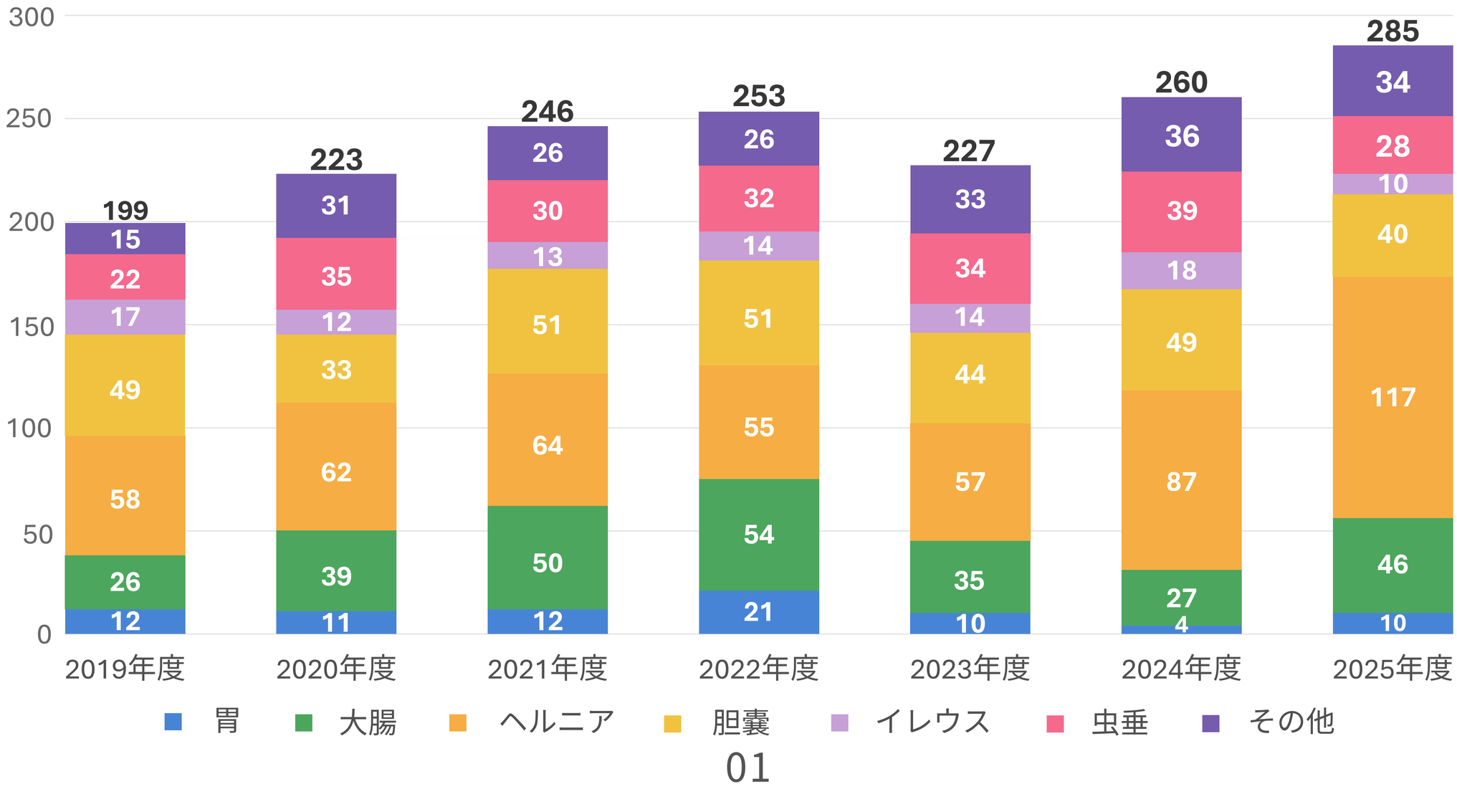
尚、当センターは日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、日本内視鏡外科学会技術認定医が常時勤務しております。

特に当センターで力を入れておりますのが、鼠径ヘルニア手術です。鼠径ヘルニアは現在男性では3人に1人が生涯罹患する加齢現象とも言える疾患です。術後回復の早い腹腔鏡手術（TAPP）を第1選択としております。セントラル総合クリニックでは日本ヘルニア学会鼠径部ヘルニア修得医によるヘルニア専門外来も設置しておりますので、お困りの方は気軽にお越しください。

筑波大学附属病院消化器外科と連携し、患者様の安心安全をモットーに外科治療を行ってまいりますので、ぜひ安心して受診していただけますと幸いです。

手術実績

2025年度の総手術件数は285件でした。主な良性疾患は鼠径ヘルニア根治術が117件（腹腔鏡77件）、虫垂切除が28件（腹腔鏡27件）、胆嚢摘出術が40件（腹腔鏡39件）でした。主な悪性疾患は胃癌が10件（腹腔鏡0件）、直腸・結腸癌が46件（腹腔鏡17件）、膵癌3件（腹腔鏡0件）でした。その他の手術は41件でした。



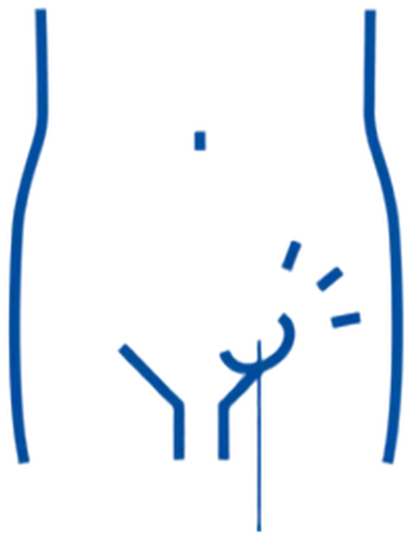
ヘルニア（鼠径ヘルニア、腹壁ヘルニア）外来について

当院ではヘルニア専門の医師が対応いたします

　鼠径ヘルニアは足の付け根（鼠径部）がふくらむ病気で、腸が出ていることが多いことから脱腸と呼ばれます。男女比は約8：1で男性では4人に1人が生涯罹患すると言われている非常に多い疾患です。

鼠径ヘルニア（いわゆる脱腸）とは？

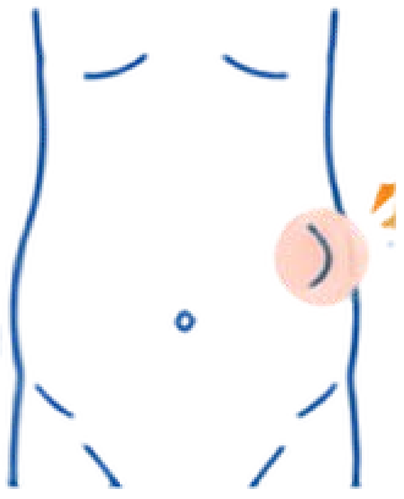
　足の付け根（鼠径部）から、お腹の中の腸や脂肪などが皮膚の下に飛び出す病気です。立ったり、力を入れたりしたときに膨らみが出て、横になると引っ込むのが特徴です。



鼠径部の膨らみ

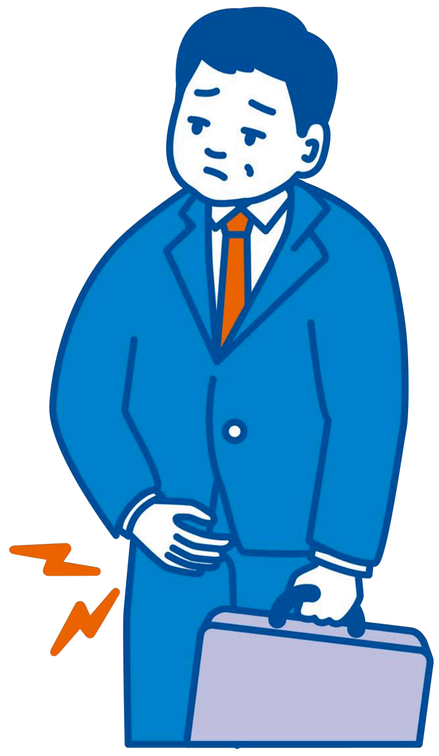
腹壁ヘルニアとは？

　お腹の手術のあとや、筋力の低下などにより、お腹の壁（腹壁）の一部が弱くなり、腸や脂肪などが皮下に飛び出す病気です。おへそや手術の傷あとに膨らみが出ることがあります。



お腹の膨らみ

自然に治ることはなく、
手術が唯一“治せる”治療法です。
放置すると嵌頓（かんとん：飛び出した部分が元に戻らなくなること）し、腸が壊死してしまうことがあり、その場合は緊急手術が必要になります。



主な原因

・不快感・重だるさ、痛み・違和感、膨らみ

　鼠径ヘルニアは乳幼児から高齢者まで起こりうる病気です。乳幼児は先天性（うまれつき）がほとんどですが、成人の場合は足の付け根の組織（筋肉など）が弱くなることが原因です。とくに中年以上の男性で、立ち仕事や重いものを持つ機会の多い人が多いと言われています。

治療法・麻酔方法

　当院では腹腔鏡手術を第一選択術式としております。下腹部大手術の既往や全身麻酔が困難な方には鼠径部切開法を行います。全身麻酔で行うことが基本の手術ですが、全身麻酔のリスクが高いと判断した場合には下半身麻酔や膨潤局所麻酔という方法で行います。



気になる症状がある方は、お気軽にご相談ください。

早期の診断・治療が、合併症の予防につながります。

すべての女性の かかりつけ医 を目指して

思春期から妊娠・出産、更年期、そして老年期まで。
つくばセントラル病院 産婦人科は、女性のライフステージに寄り添う医療を提供しています。

産婦人科 上席部長よりごあいさつ



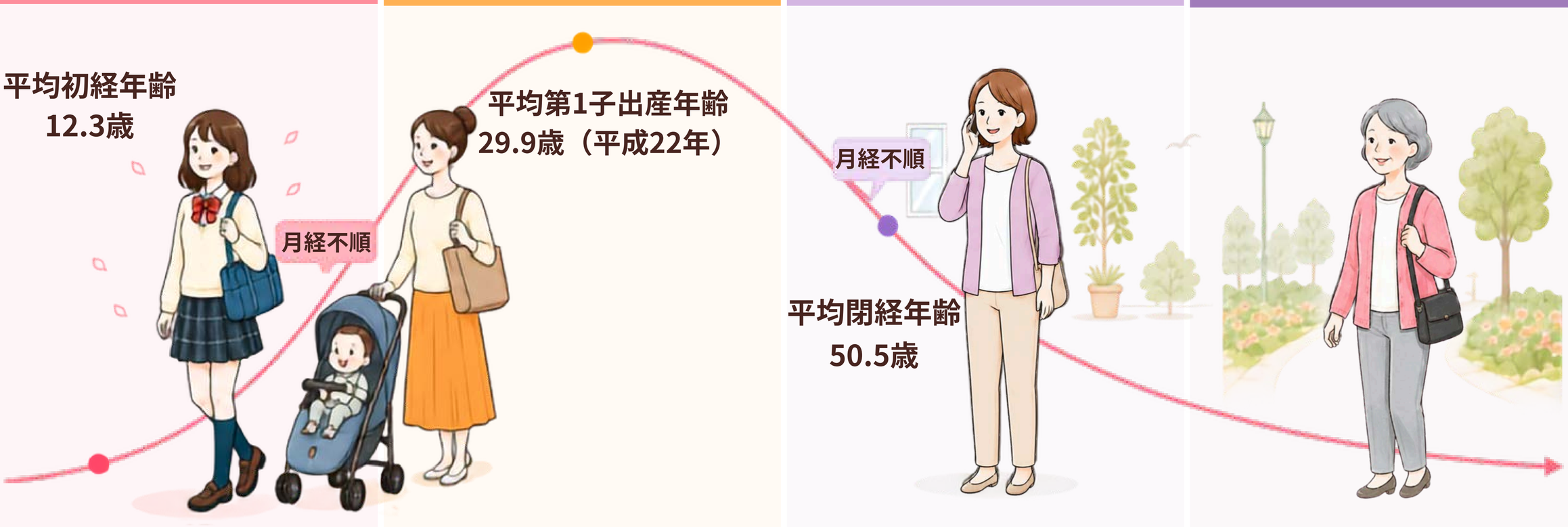
産婦人科 上席部長
長田 佳世

当科では、「すべての女性のかかりつけ医」として、妊婦健診や分娩、授乳支援に加え、月経トラブルや避妊相談、更年期症状など、女性特有のさまざまな健康課題に対応しています。

また、子宮筋腫や子宮内膜症などの良性婦人科疾患に対しては、ホルモン療法をはじめとした保存的治療を積極的に行い、手術を避けたいという患者さんのニーズにもお応えしています。さらに、放射線科と連携したUAE（子宮動脈塞栓術）による子宮温存治療にも取り組んでいます。

性教育や女性アスリート支援、母乳バンクや地域の関係機関との連携など、病院の枠を超えた活動にも力を入れています。地域の医療機関の先生方との連携を大切にしながら、安心してご相談・ご紹介いただける診療科を目指しております。女性の健康に関することがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

女性のライフスタイルと疾患・トラブルなど



- 月経困難症

- 子宮腺筋症
- 子宮筋腫・子宮内膜症
- 子宮頸がん・HPV感染
- 性感染症・不妊・不育症 など
- 妊娠・出産に伴うトラブル
(つわり・妊娠高血圧症候群・妊娠糖尿病・切迫早産など)
- 産後の不調
（うつ・体調不良・骨盤ケアなど）

- 過多月経
- 更年期障害
- メンタルの不調
(ほてり・発汗・気分の落ち込み・不眠・イライラなど)
- 骨粗鬆症
- 生活習慣病のリスク増加
(高血圧・糖尿病・脂質異常症など)

- 萎縮性膣炎
- 骨盤臓器脱
- 骨粗鬆症・骨折
- 尿トラブル
- 悪性腫瘍　など

当院産婦人科の４つの特徴

SRHRを大切にした女性医療

・SRHR（Sexual and Reproductive Health and Rights）は、「性と生殖に関する健康と権利」を意味します。

・月経トラブルや避妊相談、性についての悩み、性感染症診療、HPVワクチン、人工妊娠中絶など、女性が自らの身体と人生について主体的に選択できるよう支援しています。



妊娠・出産・授乳支援

・当院では妊婦健診から分娩、産後ケアまで一貫して対応しています。

・フリースタイル分娩や全室個室による快適な療養環境を整備するとともに、麻酔科と連携した無痛分娩も実施しています。

・安全な周産期医療のため、産科救急シミュレーションや新生児蘇生訓練を定期的に行っています。また、IBCLC（国際認定ラクテーション・コンサルタント）やアドバンス助産師の資格を持つスタッフが在籍し、授乳や育児に関する専門的な支援を行っています。女性が望む栄養法を選択、実行できるようにサポートいたします。



更年期医療・老年期医療

・更年期は女性ホルモンの変化に伴い、さまざまな症状が現れる時期です。当科ではホルモン補充療法（HRT）をはじめ、漢方治療や生活指導を組み合わせながら、一人ひとりに合わせた治療を行っています。

・老年期は加齢に伴う不調も出る時期です。萎縮性膣炎や骨盤臓器脱などにも対応しています。



特色のある診療

性相談外来

日本性科学会認定セックスセラピストの資格を持つ医師が担当しています。

性的指向や性自認（ジェンダー）に関する相談、パートナーとの関係性に関する悩みなど、性に関わる幅広い課題に対応しています。一人ひとりに寄り添いながら専門的な診療を行っています。

女性漢方外来

日本東洋医学会認定漢方専門医が在籍しています。

月経困難症、更年期症状、冷え、疲労感など、体質や症状に応じた漢方薬を処方します。

UAE外来

放射線科と連携し、主に子宮筋腫による過多月経や圧迫症状に対する子宮動脈塞栓術（UAE）を実施しています。

治療前後のフォローアップは婦人科と連携して行っています。

婦人科と妊娠初期は**セントラル総合クリニック**で、

産科は**つくばセントラル病院**で診療を行います。

里帰り出産ご希望の方は、**事前にお問い合わせください。**
TEL:029-872-1771



つくばセントラル病院 産婦人科は、「すべての女性のかかりつけ医」として、地域の皆さまの健康を支えてまいります。

第24回 日本医療マネジメント学会
茨城県支部学術集会
協働・革新・未来の地域医療

2026年9月26日（土）、牛久市中央生涯学習センターにて、第24回 日本医療マネジメント学会 茨城県支部学術集会が開催されました。金子 洋子理事長が大会長を務め、当日は約300名の方にご参加いただきました。

DX・ICTの活用、地域医療、救急医療のこれからをテーマとした特別講演・教育講演をはじめ、さまざまな発表が行われました。多職種が集い、日頃の取り組みや課題を共有しながら活発な意見交換が行われ、優秀演題として４演題が選ばれるなど、充実した学術集会となりました。

特別講演 1

DX/ICTがもたらす病院の未来

― AIが仕事を担う時代、
医療者の役割はどう変わるのか ―

国際医療福祉大学大学院 教授
高橋 泰 先生



特別講演 2

新たな地域医療構想と地域医療の未来

九州大学 名誉教授
尾形 裕也 先生



教育講演

茨城県の救急医療の現状と未来

筑波大学医学医療系
救急・集中治療医学 教授
井上 貴昭 先生



大会長挨拶

社会医療法人 若竹会
つくばセントラル病院 理事長
金子 洋子



ポスター発表



一般演題発表



聴講の様子



優秀演題表彰



高気圧酸素治療装置更新のお知らせ

当院では、より安全で快適な高気圧酸素療法を提供するため、高気圧酸素治療装置を新しく更新いたしました。

高気圧装置本体



セクリスト社製

高気圧酸素治療装置
Model 3300HJ

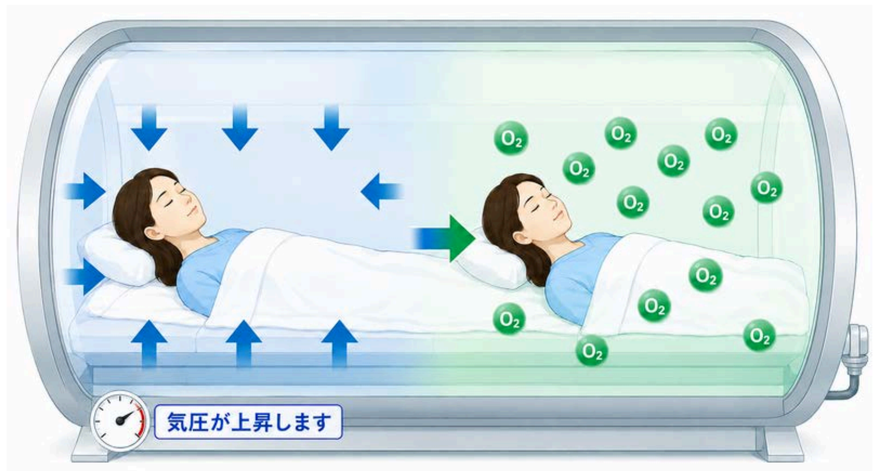
新装置は、空圧式アナログコンピューターによる運転制御をはじめ、各種安全機構を備えています。また、国内最大径のアクリルシリンダーと昇降・リクライニング機能付きのストレッチャーを採用。閉塞感の軽減に加え、患者さんの乗り降りを**安全**にサポートし、治療中も**快適**にお過ごしいただけます。

高気圧酸素療法とは？

高気圧酸素療法（Hyperbaric Oxygen Therapy：HBOT）は、専用の治療装置内で高い気圧環境を作り、その中で高濃度の酸素を吸入する治療法です。通常よりも多くの酸素を血液中に溶かし込むことで、体内の酸素不足を改善し、傷の治癒促進や炎症の軽減などの効果が期待できます。茨城県内でもわずか11施設でのみ実施されている治療です。ご不明な点がありましたらお気軽にお問合せ下さい。

1 装置内の気圧を上げる

2 高濃度の酸素で装置内を満たす



血液内の溶解型酸素が増加します

溶解型酸素（血液中に溶け込んだ酸素）

対象疾患

1. 脳梗塞
2. 難治性潰瘍
3. 放射線治療後の組織障害
4. 腸閉塞
5. 一酸化炭素中毒
6. 減圧症（潜水病）
7. 突発性難聴



対象疾患QR

※適応疾患につきましては、関連学会のQRコードをご参照ください。

治療回数・時間

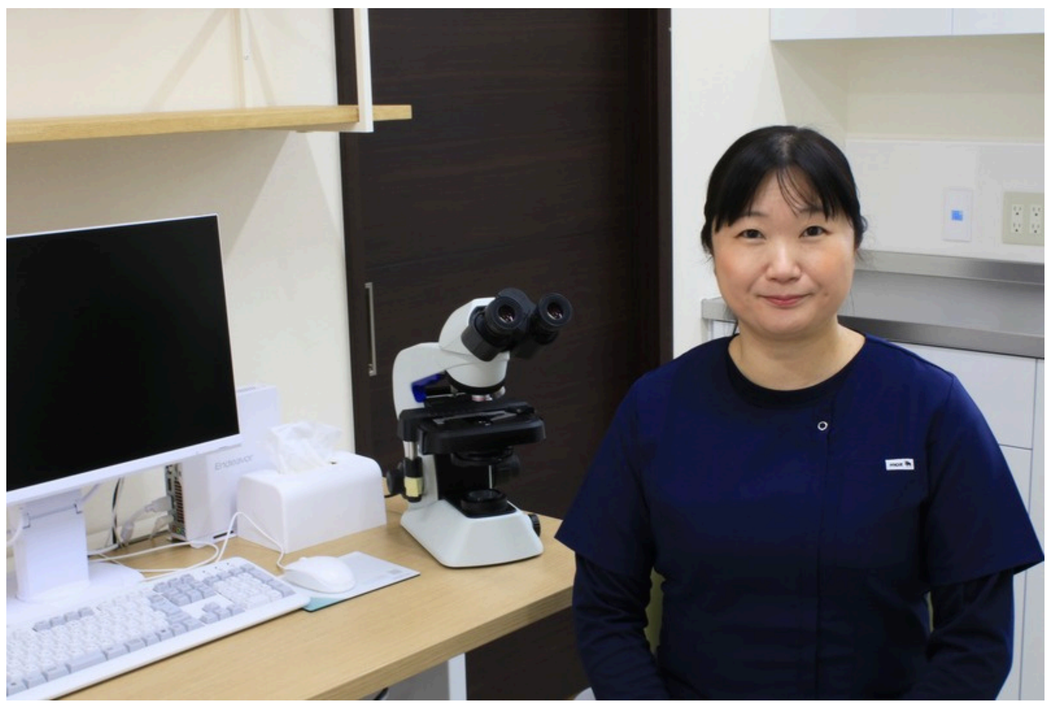
治療回数、時間は疾患によって異なりますが、1クール10～30回、1回あたり約90分程度です。

医療機関からのご紹介

地域連携室　**029-874-8592**　（日祝日を除く8：30～17：30）

※高気圧酸素治療の適応については医師が診察の上、判断致します。

登録医紹介



あみ皮膚科

院長	盛山　恵理
住所	茨城県稲敷郡阿見町うずら野1-22-11
TEL	029-893-5277
休診日	木曜・土曜午後・日曜・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	○	／	○	●	／
14:00～17:30	○	○	○	／	○	／	／

●：9:00～13:30　※完全予約制

2025年4月に開院し、一般皮膚科の診療をしております。薬物治療の他、タコ・ウオノメの削り処置、いぼの液体窒素治療、爪のトラブルには切り方やテーピング法の指導も行っております。

手術、自由診療となる巻き爪の矯正や美容皮膚科は行っておりません。

また、どなたでも安心して来院できるよう、院内は車いす対応のバリアフリー設計としております。

受付時間帯による完全予約制としておりますので、初めての方も含め、WEBまたは電話にてご予約ください。よろしくお願いいたします。



Cure Care Creation

社会医療法人 若竹会
つくばセントラル病院

所在地　〒300-1211 茨城県牛久市柏田町1589-3
電話番号　029-872-1771　FAX　029-874-4763
開設　昭和63年12月
理事長　金子 洋子　病院長　金子 剛
病床数　一般病床313床
（DPC病床195床、緩和ケア病床20床、回復期リハビリテーション病床55床、HCU8床、地域包括ケア病床35床）
基本情報　地域医療支援病院・災害拠点病院・日本医療機能評価機構認定病院
二次救急指定病院・臨床研修病院指定（基幹型）
筑波大学附属病院臨床研修協力型病院

広報誌「Creation」2026 autumn 2026年10月発行　発行人：病院長 金子 剛　編集：地域連携室